

# グローバル 未来塾

in ひろしま

  
"Hiroshima for Global Peace" Plan

~Future Leaders' Program  
for Global Peace~

## 研修だより

Vol.3 2019. 2. 15

### 修了証書授与式を行いました。(2月3日(日))

研修の全課程を修了したことを証して、池田塾長から修了生一人ひとりに修了証書が授与されました。また、塾長から受講生へのメッセージを頂きました。



#### 池田秀雄塾長 挨拶



グローバル未来塾第3期生の皆さん、本日無事修了されましたことを心からお祝い申し上げます。広島県をはじめと担当頂いた講師など多くの方々の御協力によって本日を迎えることが出来ました。特に本年度は、選考の段階から豪雨による影響を受け、事務局のお手数をおかけしました。塾長といたしまして、御協力いただいた方々にまず厚く御礼申し上げます。

グローバル未来塾は、広島県の「国際平和拠点ひろしま構想」の取り組みとして、国際平和を希求し世界的に活躍できる人材養成を図る目的で開始されたプログラムです。これからの将来を担う高校生の皆さんが国際平和について深く学び、何らかの形で将来にそれらを生かし、平和都市・被爆都市ヒロシマの主張・考えを国際的によく伝えることが出来るように、戦争・紛争、

核兵器、核軍縮、核不拡散、貧困、国際協力などをテーマとしました。

2017年には核兵器禁止条約が国際社会で初めて成立したものの、唯一の核被爆国である日本は政府としては条約に参加しないことを表明しました。また、アジアの近隣諸国である韓国、北朝鮮、中国との間でも次々に問題が生じ、ヨーロッパや北米でも移民問題を始めとして国家間の対立が激しくなり、ついにはアメリカと中国の対立はエスカレートするばかりです。さらに今月になって、米国のトランプ政権はロシアとの中距離核戦力全廃条約(通称Intermediate-range Nuclear Forces, INF:正式名称はElimination of Their Intermediate-Range And Shorter-Range Missiles)を破棄して小型戦術核兵器の配備を始めるということで、世界の国々は大変危険な方向に走っています。

さて、塾生の皆さんは豪雨による交通網の障害があったにもかかわらず、勤勉に通塾しました。英語の演習では、最初の頃はうまく話せない人もいましたが、演習の成果があがって海外研修でフィリピン・サイエンスの高校生とも活発に交流し、さらに本日は各自立派な発表をしてくれました。今後も、表面的な会話ではなく、自分自身の自己を確立した上で、深い議論をするためには何が必要で、どうしなければならないかじっくり考えてほしいと思います。また、今回の海外研修では、パヤタスのスラム街や第二次世界大戦の激戦地のコレヒドール島など、出来る限り多くの場所や組織を訪問しました。フィリピン・サイエンス高校の生徒との交流では、皆さん積極的に議論に参加して、大変有意義でした。さらに、ソーラン節やバイオリン演奏などしっかり文化交流も出来ました。

皆さんは一人ひとり無限の可能性を秘めています。夢と希望をもって、それらが実現する様に頑張ってください。そして、今回のように異なる学校の仲間と議論したことはあまり無かったと思いますが、この仲間を大切にしてください。私は皆さんが世界を、日本を、広島をリードして行くような人物になるように期待しています。



#### 受講生代表挨拶 (広島学院高等学校 高田祐輔さん)



自然環境、人為的環境が目まぐるしく変化するこの世界の中で、僕たちは何が出来る・何をすべきでしょうか？ 僕は考えることだと思います。この目まぐるしく変化する環境に苦しんでいる方が必ずいると思います。それに対して無視しない・無関心でないことは、今の僕たちにでもできることだと思います。この研修では、その次に「何が出来るか」を支える知識・経験を身につけて他の3期生と共有することで、さらに成長することができました。ここでの思い出を胸に、僕達は諦めず夢に向かって歩み、そして日本そして世界を支える人材になることをここに誓います。

# 研修成果発表会を行いました。(2月3日(日))

「グローバル未来塾inひろしま」では、研修最終日に研修成果発表会を開催し、受講生及び講師に加え、保護者、学校関係者等、約80名が参加しました。発表会では、受講生一人ひとりが、研修で学んだことや今後に生かしていきたいこと等について英語で発表し、講師の先生方からコメントを頂きました。

## 主催者挨拶 (小寺洋 広島県地域政策局長)



塾生の皆さん、無事、修了されますこと、誠におめでとございます。また、このプログラムの実施にあたり、塾長の池田秀雄先生をはじめ、多くの先生方から熱心な御指導を頂き、感謝申し上げます。

塾生の皆さんには、国際平和と英語学習という密度の濃い講義に、半年間にわたり、大変熱心に取り組んでいただきました。マニラでの海外研修では、現地の高校生としっかりと英語で議論されたと伺っております。

近年、核廃絶へのアプローチをめぐる核兵器国と非核兵器国との間の溝が一段と深まり、加えて、米国のINF条約の破棄表明は核軍縮に逆行するものであり、核軍拡の歯止めが効かなくなる恐れがあります。こうした厳しい国際情勢の中、塾生の皆さんには、この塾で学び経験されたことを糧とし、国際平和について問題意識を持ち続けるとともに、今後も更なる研鑽を積み、将来、国際平和を希求し世界的に活躍される人材となられることを祈念いたします。

## 受講生研修成果発表



### 【研修成果発表の要旨・抜粋(研修で学んだこと、将来生かしたいこと)】 ※ 記載内容は、英語での発表を仮訳し要約したものです。

未来塾に参加し、平和への理解が深まりました。平和への道のりは長く終わりがはっきりしない部分もありますが、諦めずに続けることが大切だと学びました。将来は観光学を学び、たくさんの国の人々が行き来できる社会を実現させたいです。

未来塾で、教育が世界を平和にするために最も重要なことだと学びました。教育を受けていれば、暴力ではなく、対話をもって物事を解決へと向かわせることができるのではないのでしょうか。将来、国連教育科学文化機関で働き、世界平和に貢献したいです。

平和構築にどのように貢献していけるか、日本や世界を専門家の視点から見たり、考えたりする貴重な経験になりました。この経験は、これからの人生に役立つと確信しています。将来は医学研究者になり、平和構築に携わりたいと思います。

プログラム全体を通して、私たちは地球市民として偏見を持たず、現存する問題を自分事として考える「グローバルマインド」を養わなければならないと痛感しました。NGOユニカセ創立者を目標にしつつ、将来は女性の権利向上のために働きたいです。

### 【講師コメント】

#### 【英語総括(三浦省五 広島大学名誉教授)】



本日のスピーチを聞いて、最初に面接したときに比べると皆さんとても英語が上達したなと思います。スピーチは、誰が・どういう目的で・誰に話しているかを考えることが大切です。思いやりをもって、目と目で話す態度を心がけてください。皆さんこれからいろんな方面に進むかと思いますが、もし何か援助が必要なときはいつでもご連絡ください。

### 講義内容及び講師

第9回 1/20(日)	・海外研修のふりかえり ・研修で学んだことのふりかえり(グループワーク)	(池田塾長) (池田塾長)
第10回 2/3(日)	・成果発表会に向けたリハーサル ・研修成果発表会(池田塾長, 三浦名誉教授, GOLDSBURY名誉教授, 永井講師, WALTER講師, HOUGHAM講師) ・修了証書授与式	

### 【発行】グローバル未来塾inひろしま事務局

- 〒730-8511 広島市中区基町10-52  
広島県 地域政策局 平和推進プロジェクト・チーム
- TEL : 082-513-2366(ダイヤルイン) ■ FAX:082-228-1614 ■ E-mail: [G-mirai@pref.hiroshima.jp](mailto:G-mirai@pref.hiroshima.jp)